

博士論文の要旨

現代アメリカにおける構築主義歴史学習の原理と展開

－歴史像の主体的構築－

申請者 寺尾健夫

I. 論文題目

現代アメリカにおける構築主義歴史学習の原理と展開
－歴史像の主體的構築－

II. 論文目次

- 序章 本研究の意義と方法
 - 第1節 研究主題
 - 第2節 本研究の特質と意義
 - 第3節 研究方法と本論文の構成
- 第1章 歴史教育改革の課題と解決方法
 - 第1節 わが国の歴史教育の現状と課題
 - 第2節 アメリカ歴史教育の課題と研究の展開
 - 第3節 構築主義に基づく歴史教育改革
 - 1. 構築主義に基づく歴史教育改革
 - 2. 構築主義に基づく歴史学習プランの類型化
 - (1) 認知構築主義に基づく歴史学習と社会的構築主義に基づく歴史学習
 - (2) 人物の行為、出来事、時代像を指標とした歴史学習
- 第1部 認知構築主義に基づく歴史学習の原理と展開
 - 第2章 人物の行為の解釈に基づく歴史学習の論理
 - 第1節 史料の解釈を通じた人物の行為の解釈学習：アマースト・プロジェクト
単元「リンカーンと奴隷解放」の場合
 - 1. 歴史学習の目標－歴史の探求方法と歴史研究の意義の理解
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理－社会における人間関係・現代的課題・歴史理解の方法の理解
 - (2) 単元構成とその論理－段階的な物語の構築による人物の行為と出来事の関係の追求
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理－人物の行為と出来事の関係・社会の普遍的原理（自由・平等）の理解
 - 2) 学習方法原理－「人物の行為理解のモデル」と物語の構築
 - 第2節 人物の行為の解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第3章 出来事の解釈に基づく歴史学習の論理
 - 第1節 史料を媒介とした出来事の解釈学習：アマースト・プロジェクト
単元「レキシントン・グリーンで何が起こったのか」の場合
 - 1. 歴史学習の目標－歴史の探求方法と歴史理解の特性の理解
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
 - 第2節 史料と科学の方法を媒介とした出来事の解釈学習：ホルト・データバンク・システム 単元「誰がアメリカを発見したのか」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理

- (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
- 3. 特質と問題点
- 第3節 出来事の解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第4章 時代像や社会の動きの解釈に基づく歴史学習の論理
- 第1節 時代の政治思想や倫理性に焦点を当てた時代像の解釈学習：アマーフト・プロジェクト 単元「ヒロシマー戦争の科学、政治学、倫理学からの研究－」の場合
 - 1. 歴史学習の目標－歴史の探究方法と歴史研究の意義の理解
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
- 第2節 社会問題に焦点を当てた時代像の解釈学習：ハーバード社会科の公的論争問題 単元「アメリカ独立革命」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
- 第3節 時代像や社会の動きの解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第5章 認知構築主義に基づく歴史学習の原理と特質
- 第2部 社会構築主義に基づく歴史学習
- 第6章 人物の行為の批判的解釈に基づく歴史学習の論理
- 第1節 個人の思想に焦点を当てた人物の行為の批判的解釈学習：DBQ プロジェクト（世界史） 単元「ガンジー、キング、マンデラー何が非暴力主義の主義の事業を成し遂げさせたのか」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
- 第2節 社会集団の行動の批判的解釈に基づく歴史人物学習の理論：DBQ プロジェクト 単元「何がセイラムの魔女裁判を異常なものにしたのか」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理

- 3. 特質と問題点
 - 第3節 人物の行為の批判的解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第7章 出来事の批判的解釈に基づく歴史学習の論理
 - 第1節 役割討論を媒介にした出来事の意義の批判的解釈学習：中等歴史カリキュラム「生きている歴史！」 単元「民主政治の出現」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
 - 第2節 社会的理解の方法を媒介にした出来事の批判的解釈学習：
 - G. シューマンの開発単元「レキシントン・グリーン再訪」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
 - 第3節 出来事の批判的解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第8章 時代像や社会の動きの批判的解釈に基づく歴史学習の論理
 - 第1節 社会制度の改革の意義に焦点を当てた批判的解釈学習：中等歴史カリキュラム「生きている歴史！」の単元「新国家の憲法」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
 - 第2節 社会問題に焦点を当てた批判的解釈学習：DBQ 歴史プロジェクト（米国史）単元「ERA（（男女）平等権憲法修正条項）はなぜ否決されたのか」の場合
 - 1. 歴史学習の目標
 - 2. 授業構成原理
 - (1) カリキュラムの全体計画とその論理
 - (2) 単元構成とその論理
 - (3) 授業展開とその論理
 - 1) 内容構成原理
 - 2) 学習方法原理
 - 3. 特質と問題点
 - 第3節 時代像や社会の動きの批判的解釈に基づく歴史学習の特質と問題点
- 第9章 社会構築主義に基づく歴史学習の原理と特質
- 第10章 構築主義歴史学習の論理と意義
- 終章 成果と課題
- 引用・参考文献

Ⅲ. 論文の要旨

序章 本研究の意義と方法

序章では本研究の目的、研究の特質と意義、論文の構成を示した。

本研究は、アメリカ合衆国の1960年代以降の歴史教育改革を取り上げ、構築主義歴史学習の類型化を行って各歴史学習プランの授業構成原理を分析し、その学習原理と授業構成の特質を解明することを目的とする。

構築主義歴史学習とは、一人ひとりの学習者が既存の知識や経験を活用し、これらを過去についての新しい知識や経験と関係づけながら、学習者同士の批判を通して出来事を解釈したり意味づけたりして歴史像を自分なりに作ることで歴史理解を主体的に構築していく学習である。このような歴史学習は、既にアメリカで先進的に研究され、実践されてきている。そこで、アメリカで展開されている初等および中等学校段階の構築主義歴史学習のプランの分析を通して本研究の目的を達成する。

現在の歴史学習に求められているのは、学習者が主体的に歴史理解を発展させていく学習の実現である。しかし、わが国の歴史学習は記憶－伝達型の学習が中心であり、学習者が自分で知識を構成する機会は奪われている。そのため、①学習者の歴史理解の方法に関わる問題、②学習者の既存の知識や経験の活用に関わる問題、③学習が伝達－記憶型になっており教師が用意した知識を学習者が一方的に受容している、という問題が生じている。これらの問題を解決するには、学習者自身が教科書の内容や史資料を吟味し、他の学習者との協働の批判的検討を通して知識や歴史像を自分自身で構成していく学習が保障されなければならない。そのためには上記3つの問題点の解決とともに、1) 学習者が自分で歴史の事実を意味づけ、知識や歴史像を構成して歴史を作り出すことで歴史理解を発展させる指導への転換、2) 既存の知識や経験を活用して知識や歴史像を再構築することで歴史理解を発展させる学習の実現、3) 学習者が教科書の内容や史資料を吟味し、他の学習者と批判的に検討して歴史像を再構築する学習を実現する、ことが必要である。

アメリカの歴史教育論はこのような要請に応じており、それが構築主義の歴史学習論であり、本研究ではこの学習論を取り上げている。

本研究の意義と特質は次の5点である。第1は1960年代から2000年代初頭までのアメリカ歴史教育改革を構築主義の視点で体系的に整理したこと、第2は構築主義歴史学習の全体像を提示し、その教育目標が「歴史像の主体的構築」にあることを究明したこと、第3は構築主義歴史学習の2つのタイプを解明し、事例に即して示したこと、第4は歴史学習における歴史理解を人物の行為、出来事、時代像の3つのレベルで分析することで、わが国の小学校から高等学校までの各学校段階に適用可能な学習と授業構成原理まで究明したこと、第5は本研究が日本の歴史教育改革論にもなっており、応用性のある研究になっていることである。

第1章 歴史教育改革の課題と解決方法

第1章では、わが国の歴史教育改革の課題と課題の解決に向けて本研究でとる研究方法を示した。研究方法としては、アメリカ合衆国で先進的に展開してきた初等および中等学校段階の構築主義に基づく歴史学習プランを分析し、基盤にある構築主義歴史学習の原理

と授業構成の方法的特質を解明するという方法をとった。

まず日本の歴史教育の現状を分析して問題点を明らかにし、今後の歴史教育の課題を示す。次に、解決の手がかりとなるアメリカの構築主義に基づく歴史教育やカリキュラムと歴史学習のプランを分析し、構築主義歴史学習の原理と特質を解明した。

分析では認知構築主義に基づくプランと社会構築主義に基づくプランの2つに類型して考察する。分析に際しては、人物の行為の解釈、出来事の解釈、時代像の解釈の3つの下位レベルの枠組みを設定した。そして、第1部（第2章～第5章）と第2部（第6章から第9章）に分け、順次それぞれの類型に対応する学習プランの事例を分析して、認知構築主義と社会構築主義に基づく歴史学習の原理と特質を明らかにするという道筋を示した。

第1部 認知構築主義に基づく歴史学習の原理と展開

まず第1部では、認知構築主義に基づく歴史学習（研究的歴史構築学習）の事例を分析し、この類型の原理と特質を解明した。

第2章 人物の行為の解釈に基づく歴史学習の論理では、人物の行為の解釈を行う歴史学習の事例として、史資料の解釈を通して人物の行為の解釈学習を行う事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。その具体的事例にはアマーフト・プロジェクトの単元「リンカーンと奴隷解放」を取り上げた。

第3章 出来事の解釈に基づく歴史学習の論理では、出来事の解釈を行う事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。これをさらに、1) 史資料を媒介として出来事を解釈する学習と2) 科学の方法を媒介として出来事を解釈する学習の2つの類型で分析した。そして、1) にはアマーフト・プロジェクトの単元「レキシントン・グリーンで何が起こったのか」、2) ではホルト社会科の単元「誰がアメリカを発見したのか」を取り上げた。

第4章 時代像や社会の動きの解釈に基づく歴史学習の論理では、時代像や社会の動きの解釈を行わせている事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。これをさらに、1) 社会問題に焦点を当てた解釈学習と2) 時代の政治思想や倫理性に焦点を当てた解釈学習の2つの類型で分析した。そして、1) ではハーバード社会科公的論争問題シリーズの単元「アメリカ独立革命」を取り上げ、2) ではアマーフト・プロジェクトの単元「ヒロシマ」を取り上げた。

第5章 認知構築主義に基づく歴史学習の原理と特質では、上記の3つの章で明らかにした認知構築主義に基づく人物学習、出来事学習、時代像学習それぞれの原理と特質を総合して、認知構築主義に基づく歴史学習である研究的歴史構築学習全体の原理と特質としてまとめた。

第1部での各類型の歴史学習プランの分析から分かった原理と特質を、(1) 歴史理解の捉え方の特質、(2) 教授－学習過程の構成の特質、(3) 学習者と歴史・社会との関係の特質、の3つの観点から分析し、以下のような特質を解明した。

認知構築主義の歴史学習では、歴史理解の捉え方の原理と特質として、学習者が史資料を基に人物の行為や出来事、時代像について解釈する中で他者の歴史理解の視点を読み取り、視点を設定して歴史理解を進めたりすることで歴史像が構築されること。教授－学習過程の構成の原理と特質としては、時期的変化や現在を視点にした人物の行為、出来事、時代像を物語的に構築させる過程として学習を構成し、歴史理解の方法に基づいた学習と

その利用の妥当性を吟味させて学習を構成すること。学習者と歴史・社会との関係の原理と特質としては、歴史はなお学習者の外側にあり、学習者がそれを受容する形で歴史を構築し、過去の時代の特色の学習にとどまっているという限界もあること、を指摘した。

第2部 社会構築主義に基づく歴史学習

第2部では、社会構築主義に基づく歴史学習の事例を分析し、この類型の原理と特質を解明した。批判的歴史解釈学習について、人物の行為の批判的解釈学習、出来事の批判的解釈学習、時代の特色や社会問題に焦点を当てた時代像の批判的解釈学習の3つのレベルで分析し、それぞれの批判的解釈学習のちがいを明らかにしての社会的歴史構築学習の原理と特質を明らかにした。

第6章 人物の行為の批判的解釈に基づく歴史学習の論理では、人物の行為の批判的解釈を行う学習の事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。これをさらに1) 個人の思想に焦点を当てた人物の行為の批判的解釈学習と2) 社会集団の行動に焦点を当てた人物の行為の批判的解釈学習との2つの類型で分析した。そして、1) ではDBQ (Document Based Questions) プロジェクトの世界史単元「ガンジー、キング、マンデラ」を、2) では同じDBQ プロジェクトの米国史単元「何がセイラムの魔女裁判を異常なものにしたのか」を取り上げた。

第7章 出来事の批判的解釈に基づく歴史学習の論理では、出来事の批判的解釈を行う事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。これをさらに、1) 役割討論を媒介にした出来事の意義の批判的解釈学習と2) 社会的理解の方法を媒介にした出来事の批判的解釈学習の2つの類型で分析した。1) の事例には中等歴史カリキュラム「生きている歴史！」の単元「フランス革命」を取り上げ、後者の事例にはG. Scheurman 開発の中等単元「レキシントン・グリーン再訪」を取り上げた。

第8章 時代像や社会の動きの批判的解釈に基づく歴史学習の論理では、時代像の批判的解釈を行う学習の事例を分析し、その原理と特質を明らかにした。これをさらに1) 社会制度の改革の意義に焦点を当てた批判的解釈学習と2) 社会問題に焦点を当てた批判的解釈学習の2つ類型で分析した。そして1) の事例には中等歴史カリキュラム「生きている歴史！」の単元「新国家の憲法」を、2) の事例にはDBQ 米国史プロジェクト単元「男女平等憲法修正条項はなぜ否決されたのか」を取り上げた。

第9章 社会構築主義に基づく歴史学習の原理と特質では、上記の3つの章で明らかにした社会構築主義に基づく人物学習、出来事学習、時代像学習それぞれの原理と特質を総合して、社会構築主義に基づく歴史学習である社会的歴史構築学習全体の原理と特質としてまとめた。

社会的歴史構築学習では、歴史理解の捉え方の原理と特質としては、社会的状況場面での主張の正当化としての歴史理解、社会的文脈への位置づけによる歴史理解、人びとが歴史的に作り出してきた思想としての民主国家の基本概念に基づく歴史理解、現在における社会形成と結びついた歴史理解をさせていること。教授—学習過程の構成の原理と特質としては、学習者が行っている協働学習の実現が単元の目標達成と重なるとともに学習方法と目標達成が重なっており、学習では「社会的」方法、つまり子ども同士の討論やディベートが用いられ、他者との関わり（討論やディベート）による方法があることを学ぶこと

により、社会問題の解決方法には個人による方法だけでなく、選挙や住民運動などの集団による多様な方法があることを学習していること。学習者と歴史・社会との関係の原理と特質としては、学習者が所属する現在の社会の中で行われており、学習者が歴史を、認識主体である自分の外側にあるものとせず、自分が所属する社会（学級）の中の問題として主体的に関わりながら理解していること、である。歴史像の構築の観点として、学習者自身の視点や学級の他の学習者視点を生かしながら歴史解釈を批判的に検討しながら人物の行為、出来事、歴史像を構築していくようになっていくことを特質として指摘した。

第10章 構築主義歴史学習の論理と意義では、第1部と第2部で明らかにした認知構築主義と社会構築主義に基づく歴史学習の原理と特質を踏まえて、構築主義歴史学習全体の論理と意義を明らかにした。それらの原理と特色は表1のようにまとめた。

表1 構築主義歴史学習の類型

歴史習の基本類型→ 構築主義のタイプ→ 歴史理解の基本概念→ 解釈の方法 学習対象と利用される 歴史理解のモデル			研究的歴史構築学習	社会的歴史構築学習
			認知構築主義（第1部）	社会構築主義（第2部）
			①②③④⑤⑥	⑥⑦⑧（①②③④⑤⑥）
			解釈／理解	批判的解釈／主張
			科学（学問）の方法	批判による方法
			史資料に内在する視点を構築	学習者自身の視点として構築
人物学習	人物の行為	行為理解モデル	人物の行為の解釈に基づく歴史学習 （第2章） ①②③④	人物の行為の批判的解釈に基づく歴史学習 （第6章） ③④⑥⑦⑧
出来事学習	出来事	出来事理解モデル	出来事の解釈に基づく歴史学習 （第3章） ①②③④⑤⑥	出来事の批判的解釈に基づく歴史学習 （第7章） ⑤⑥⑦⑧
時代像学習	時代像	時代像理解モデル	時代像や社会の動きの解釈に基づく歴史学習 （第4章） ①②③④⑤⑥	時代像や社会の動きの批判的解釈に基づく歴史学習 （第8章） ⑤⑥⑦⑧
まとめ			認知構築主義に基づく歴史学習の原理と特質 （第5章）	社会構築主義に基づく歴史学習の原理と特質 （第9章）

註：表中の①～⑧の番号が示す内容は8つの「歴史理解の基本概念」である。

終章 成果と課題では、本研究の成果を総合的にまとめた。成果の第一は、(a)認知構築主義に基づく研究的歴史構築学習と(b)社会構築主義に基づく社会的歴史構築学習の2つのタイプの分類の妥当性が確認できたこと。第二は、それぞれのタイプの学習が備えている歴史理解の基本構造をモデル化することができたこと。第三は、学習内容の観点からみると、本研究で取りあげた分析事例に共通しているのは何れもが21世紀の現代社会、特に民主主義社会を理解する基本概念を理解させるものとなっているのが確認できたこと。第四は、本研究で行った、歴史学習を人物学習、出来事学習、時代像学習の3つの枠組みでとらえ、それぞれ人物の行為、出来事、時代像の三層で構成されるという、歴史理解の三層は相互に成長的な関係にあることが明らかとなったこと。第五は小中一貫歴史カリキュラム改革への示唆である。「人物の行為」理解→「出来事」理解→「時代像」理解、そして「倫理性や価値に関わる社会問題」理解にわたる理解の階層性は小学校から中学校までの歴史学習の理解の段階設定にも応用できる可能性があること。これら5点を解明したことを成果とまとめた。

資料・参考文献

1) 外語資料・参考文献

- Airasian, P. W. and Walsh, M. E. (1997), Constructivist Cautions, *Phi Delta Kappan*, 78-9, pp.444-449.
- Becker, C. (1932) , Everyman His Own Historian, *American Historical Review*, 37, pp.221-236.
- Bennett, P.S. (1967) , *What Happened on Lexington Green? An Inquiry into the Nature and Methods of History. Teachers' Manual* , CA: Addison-Wesley Publishing Company.
- Bennett, P.S. (1970) , *What Happened on Lexington Green? An Inquiry into the Nature and Methods of History. Students' Manual* , CA: Addison-Wesley Publishing Company.
- Bower, B. & Lobdell, J. (1998) , Six Powerful Constructivist Strategies. *Social Education*, 62(1), pp.50-53.
- Bower, B., Lobdell, J., Swenson, L. (1999) , *History Alive! Engaging All Learners In the Diverse Classroom* (Second edition), CA: Teachers' Curriculum Institute.
- Boyer Barbara, A. (1995), Semrau Penelope, A Constructivist Approach to Social Studies., *Social Studies and the Young Learner*, January / February, pp.14-16.
- Brady, C.C. & Roden, P. (Ed.) (2002a) , *Document Based Questions in American History*. (Text Book), IN: The DBQ Project.
- Brady, C.C. & Roden, P. (Eds.) (2002b) , *Document Based Questions in American History*. (Teacher Materials), IN: The DBQ Project.
- Brady, C.C. & Roden, P. (Eds.) (2005a) , *Document Based Questions in World History*. (Text Book) ; IN, The DBQ Project.
- Brady, C.C. & Roden, P. (Eds.) (2005b) , *Document Based Questions in World History*. (Teacher Materials), IN: The DBQ Project.
- Brophy, J. & Alleman, J. (1996) , *Powerful Social Studies for Elementary Students.*, FL: Harcourt Brace & Company.
- Brophy, J. & VanSledright, B. (1997) , *Teaching and Learning History in Elementary Schools*, NY: Teacher College Press.
- Brown, R.H. (1966) , History as Discovery: An Interim Report on the Amherst Project. Fenton, E. (Ed.) *Teaching the New Social Studies in Secondary Schools: An Inductive Approach*, NY: Holt, Rinehard and Winston, pp.443-451.
- Brown, R.H. (1970) , The Historian and New Approaches to History to History in the Schools. *Teachers College Record*, 72(1), pp.73-80.
- Brown, R.H. & Traverso, E. (1970) , *A Guide to the Amherst Approach to Inquiry Learning*, Addison Wesley.
- Brown, R. H. (1996) , Learning How to Learn: The Amherst Project and History Education in the Schools. *The Social Studies*, 87(6), pp.267-273.
- Cohen, E. (1986) , *Designing Group work: Strategies for the Heterogeneous Classroom*, NY: Teachers College Press, Columbia University.
- Committee on the Study of History (1969) , *The Amherst Project, Final Report. Bureau of Research, United States Office of Education* (ERIC ED066378).
- Curry, Richard O., Sproat, Hohn G., Cramer, Kenyon C. (1972) , *Textbook The Shaping of America*, Holt Rinehart and Winston Inc.
- Davidson, J.W. & Lytle, M.H. (2000) , *After the Fact: The Art of Historical Detection, Volume I & II* (Fourth Edition), IL: McGraw-Hill Companies, Inc.
- Doolittle, P.E. & Hicks, D. (2003) , Constructivism as Theoretical Foundation for the Use of Technology in Social Studies. *Theory and Research in Social Education*, 31(1), pp.72-104.
- Fielder, W.R., General Editor (1976) , *Holt Databank System, Teacher's Guide INQUIRING ABOUT AMERICAN HISTORY*, Holt Rinehart and Winston Inc.
- Fielder, W.R., General Editor (1976) , *Holt Databank System, Textbook INQUIRING*

- ABOUT AMERICAN HISTORY*, Holt Rinehart and Winston Inc.
- Gardner, H. (1983) , *Frames of Mind: The Theory of Multiple Intelligences*, NY: Basic Books, Inc.
- Gardner, H. (1993) , *Multiple Intelligences: The Theory in Practice*, NY: Basic Books, Inc.
- Harris, J. (1970a) , *Hiroshima: A Study in Science, Politics, and the Ethics of War (Teacher's Manual)*. CA: Addison-Wesley Publishing Company.
- Harris, J. (1970b) , *Hiroshima: A Study in Science, Politics, and the Ethics of War (Student's Manual)* , CA: Addison-Wesley Publishing Company, Inc.
- Hertzberg, H.W. (1981) , *Social Studies Reform 1880-1980*. A Project SPAN Report, CO: Social Science Education Consortium, Inc.
- Holt, T. (1990) , *Thinking Historically: Narrative, Imagination, and Understanding*, NY: College Board.
- Kobrin, D. (1992) , *Beyond the Textbook: Teaching History Using Documents and Primary Sources*, NH: Teacher College, Columbia University.
- Kownslar, A.O. & Frizzle, D. B. (1967) , *Discovering American History*, NY: Holt, Rinehart and Winston, Inc.
- Kownslar, A.O. (1974) , *Teaching American History: The Quest for Relevancy*, NCSS 44th Yearbook, WA: NCSS.
- Kownslar, A. O., W. R. Fielder, W. R., Hogle, K. G..(1972, 1976), *Holt Databank System A Social Science Program. Inquiring About American History. Studies in History and Political Science. Teacher's Guide*. Holt, Rinehart and Winston, Publishers.
- Larochelle, M., Bednarz, N., Garrison J. (Ed.) (1998) , *Constructivism and Education*, UK: Cambridge University Press.
- Lawrence Minear (1966a), *Lincoln and Emancipation: A Man's Dialogue with his Times, (Teacher's Manual)*., Committee on the Study of History, Amherst, Massachusetts.
- Lawrence Minear (1966b), *Lincoln and Emancipation: A Man's Dialogue with his Times, (Student's Manual)*, Committee on the Study of History, Amherst, Massachusetts.
- LeeAnne, G (2013) , *The Equal Right Amendment (Finding a Voice: Women's Fight for Equality in U. S. Society)*, Mason Crest.
- Levstik, L.S. & Barton, K.C. (2001) , *Doing History: Investigating with Children in Elementary and Middle Schools*, NJ: Lawrence Erlbaum Associates, Inc.
- Michael, M. Yell & Scheurman, G. with Keith Reynolds (2004), *A Link to the Past: Engaging Students in the Study of History*. MD: NCSS.
- Minear, L. (1966) , *Lincoln and Emancipation: A Man's Dialogue with his Times, Teacher's Manual*, MA: Committee on the Study of History (ERIC ED032336).
- Minear, L. (1966) , *Lincoln and Emancipation: A Man's Dialogue with his Times, Student's Manual*, MA: Committee on the Study of History (ERIC ED032336).
- Nash, G.B., Crabtree, C., Dunn, R.E. (2000) , *History on Trial: Culture wars and the teaching of the past*, NY: Vintage Books, a division of Random House, Inc.
- Oliver, D.W. & Newmann, F.M. (1967) , *Supplement to Cases and Controversy, Guide to Teaching, The Public Issues Series/Harvard Social Studies Project*, OH: American Education Publications.
- Oliver, D.W. & Newmann, F.M. (1967) , *Public Issues Series/Harvard Social Studies Project, The American Revolution: Crisis of Law and Change*, OH: American Education Publications.
- Oliver, D.W. & Newmann, F.M. (1967) , *Guide to Teaching / Public Issues Series / Harvard Social Studies Project, The American Revolution: Crisis of Law and Change*, OH: American Education Publications.
- Oliver, D.W. & Newmann, F.M. (1988) , *Public Issues Series/Harvard Social Studies Project, The American Revolution: Crisis of Law and Change*, Social Science Education Consortium.
- Oliver, D.W. & Newmann, F.M. (1988) , *Public Issues Series/Harvard Social Studies*

- Project, The American Revolution: Crisis of Law and Change Teacher's Guide*, Social Science Education Consortium.
- O'Reilly, K. (1990) , *Critical Thinking in United States History Series: Book One Colonies To Constitution*, CA: Critical Thinking Books & Software.
- O'Reilly, K. (1990) , *Critical Thinking in United States History Series: Book One Colonies To Constitution (Teacher's Guide)*, CA: Critical Thinking Books & Software.
- Samec, C.E. (1980) , The "New Social Studies" and Curriculum Innovation: The Amherst Project Experience, 1959-1972. Paper and Proceedings of the Annual Meeting of Midwest History of Education Society (15th, Chicago, Illinois, October 26-27, 1979), (ERIC ED298044).
- Scheurman, G. (1983) , Strategies for Critical Reading in History. Chapman, A (ed.), *Making sense: Teaching Critical Reading Across the Curriculum*, NY: The College Board, pp.155-174.
- Scheurman, G. (1998a) , From Behaviorist to Constructivist Teaching. *Social Education*, 62(1), pp.6-9.
- Scheurman, G. (1998b) , Revisiting Lexington Green. *Social Education*, 62(1), pp.10-16, 17-18.
- Slavin, R.E. (1995) , *Cooperative Learning* (Second Edition), MA: A Simon & Schuster Company.
- Stall, R. J. (ed.) (1994), *Cooperative Learning in social Studies: A Handbook for Teachers*, Addison Wesley: USA.
- Stall, R.J. & VanSickle, R.L. (Eds.) (1992) , *Cooperative Learning in the Social Studies Classroom: An Invitation to Social Study*, MD: NCSS.
- Steffe, L.P. & Gale, J. (Eds.) (1995) , *Constructivism in Education*, NJ: Lawrence Erlbaum Associates Inc.
- Stanford, M. (1986) , *The Nature of Historical Knowledge*, NY: Basil Blackwell Inc.
- Stanley, W.B. (ed.) (2001) , *Critical Issues in Social Studies Research for the 21st Century*, CT: Information Age Publishing.
- Stearns, P.N., Seixas, P. (2000) , Wineburg, S., *Knowing Teaching & Learning History*, NY: New York University Press.
- Sunal, C.S. & Haas, M.E. (2002) , *Social Studies for the Elementary and Middle grades: A Constructivist Approach*, MA: Allyn & Bacon, A Pearson Education Company.
- Teachers' Curriculum Institute (1994a) , *Ancient World History Unit 1 Western Europe in the Modern World*, CA: Teacher's Curriculum Institute.
- Teachers' Curriculum Institute (1994b) , *Modern World History Unit 1 Western Europe in the Modern World*, CA: Teacher's Curriculum Institute.
- Teachers' Curriculum Institute (1997) , *The Constitution in a New Nation: United States History to 1900*, CA: Teacher's Curriculum Institute.
- Teachers' Curriculum Institute (1999) , *History Alive! Professional Development & Curricular Materials Catalog (1999 Fall)*, CA: Teachers' Curriculum Institute.
- Traverso E. (early 1970's), *The Amherst Project Educational Objectives Chart*. VanSledright, B. (2002) , *In Search of America's Past: Learning to Read History in Elementary School*, NY: Teacher College Press.
- Wineburg, S.S. (1991a) , Historical Problem Solving: A Study of the Cognitive Processes Used in the Evaluation of Documentary and Pictorial Evidence. *Journal of Educational Psychology*, 83(1), pp.73-87.
- Wineburg, S.S. (1991b) , On the Reading of Historical Texts: Note on the Breach Between School and Academy. *American Educational Research Journal*, 28(3), pp.495-519.
- Wineburg, S.S. (1994) , The Cognitive Representation of Historical Texts. In Leinhardt, G., Isabel, L.B., Stainton, C. (Eds.), *Teaching and Learning in History*, NJ: Lawrence Erlbaum Associates, Inc., pp.85-135
- Wineburg, S.S. & Grossman P.(eds.) (2000) , *Interdisciplinary Curriculum: Challenges*

to Implementation. NY: Teacher College Press.
Wineburg, S.S. (2001) , *Historical Thinking and Other Unnatural Acts: Charting the Future of Teaching the Past*, PA: Temple University Press.
Yell, M. M & Sheurman, G. (2004) , *A Link to the Past.: Engaging Students in the Study of History*. NCSS.

2) 邦語資料・参考文献

- 浅野智彦 (2001)、『自己への物語的接近』、頸草書房、2001。
安達一紀 (2000)、『人が歴史とかかわる力ー歴史教育を再考する』、教育史料出版会。
足立幸男 (1984)、『議論の論理 民主主義と議論』、木鐸社。
池野範男 (1998)、「多元的な歴史の開かれた再審」、『社会科教育』、No.460、明治図書。
池野範男 (1999)、「批判主義の社会科」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 50 号、pp.61-70。
池野範男 (2000a)、「近現代史学習の授業開発研究 (IV) ー社会問題視学習の小单元『男女平等を考える』ー」、『広島大学教育学部・関係附属学校苑共同研究体制研究紀要』第 28 号、pp.107-116。
池野範男 (2000b)、「探究学習」、『社会科教育事典』、ぎょうせい、p.218。
池野範男 (2000c)、「反省的思考」、『社会科教育事典』、ぎょうせい、p.70。
池野範男 (2001a)、「社会形成力の育成ー市民教育としての社会科ー」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』(別冊・2000 年度研究年報)、pp.47-53。
池野範男〔研究代表〕(2001b)、『現代民主主義社会の市民を育成する歴史カリキュラムの開発研究』(平成 10 年度～平成 12 年度科学研究費補助金 (基盤研究(C) (2)) 研究成果報告書)。
池野範男・他 (2001c)、「現代民主主義社会に於ける社会問題史学習 1 日本史单元『女性と教育ー保井コノはどの様な問題にぶつかったのか』」、池野範男研究代表 (2001b)、『現代民主主義社会の市民を育成する歴史カリキュラムの開発研究』(平成 10 年度～平成 12 年度科学研究費補助金 (基盤研究(C) (2)) 研究成果報告書、pp.67-84)。
池野範男 (2001d)、『近代ドイツ歴史カリキュラム理論成立史研究』、風間書房。
池野範男 (2003)、「市民社会科の構想」、社会認識教育学会編『社会科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.44-53。
池野範男 (2004a)、「公共性問題の射程ー社会科教育の批判理論」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』第 92 号、pp.9-20。
池野範男研究代表 (2004b)、『現代民主主義社会の市民を育成する歴史カリキュラムの開発研究』(平成 13 年度～平成 15 年度科学研究費補助金 (基盤研究(C) (2)) 研究成果報告書)。
伊東亮三〔編著〕(1982)、『達成目標を明確にした社会科授業改造入門』、明治図書。
猪瀬武則 (2003)、「社会構築主義のパースペクティブ」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』(別冊・2002 年度研究年報)、pp.116-121。
今谷順重 (1991)、『小学校社会科 新しい問題解決学習の授業展開』、ミネルヴァ書房。
岩田一彦 (1991)、『小学校社会科の授業設計』、東京書籍。
ヴァイトクス, S.〔西原和久・工藤浩・菅原謙・矢田部圭介訳〕(1996)、『「間主観性」の社会学』、新泉社。
植田一博・岡田猛 (編著) (2000)、『協同の知を探るー創造的コラボレーションの認知科学ー』、共立出版。
上村忠男・大貫隆・月本昭男・二宮宏之・山本ひろ子〔編〕(2004)、『歴史を問う 4 歴史はいかに書かれるか』、岩波書店。
上野千鶴子〔編著〕(2001)、『構築主義とは何か』、頸草書房。
ウォルシュ, W.H.〔神山四郎訳〕(1978)、『歴史哲学』、創文社。
梅津正美 (2003)、「社会科学歴史のカリキュラム」、社会認識教育学会『社会科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.105-114。

- 宇都宮明子 (2013)、「ドイツにおける構成主義歴史教育論の成立：B.フェルケルの鍵問題討議型の場合」、全国社会科教育学会『社会科研究』、第 78 号、pp.13-23。
- 宇都宮明子 (2013)、「ドイツ構築主義歴史教育論の解明：歴史授業実践を事例に」、日本教科教育学会『日本教科教育学会誌』、36(1)、pp.1-10。
- ウリクト, G.H. [丸山高司・木岡伸夫訳] (1984)、『説明と理解』、産業図書。
- 大脇正子・中島通子・中野麻美 (1998)、『21 世紀の男女平等法 [新版]』、有斐閣。
- 岡崎誠司 (2007)、「小学校歴史学習における『仮説吟味学習』」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 67 号、pp.11-20。
- 岡明秀忠 (1990)、「対抗社会化をめざす社会科—D. W. オリバーの場合—」、中四国教育学会『教育学研究紀要』第 36 巻第 2 部、pp.223-228。
- 岡明秀忠 (1999)、「課題中心カリキュラムの歴史教育(1)公的論争問題シリーズ『アメリカ独立戦争』の検討」、『明治学院論叢』(626)、pp.67-84。
- 岡明秀忠 (2000)、「課題中心カリキュラムの歴史教育(2)公的論争問題シリーズ『アメリカ独立戦争』における『問題』の検討」、『明治学院論叢』(645)、pp.67-84。
- 岡明秀忠 (2001)、「課題中心カリキュラムの歴史教育(3)公的論争問題シリーズ『アメリカ独立戦争』の市民的資質育成方略の一考察」、『明治学院論叢』(662)、pp.71-91。
- 尾原康光 (1991)、「社会科授業における価値判断の指導について」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 39 号、pp.70-83。
- 尾原康光 (1995)、「リベラルな民主主義社会を担う思考者・判断者の育成(1)—D.W.オリバーの場合—」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 43 号、pp.81-90。
- 尾原康光 (2009)、『自由主義社会科教育論』、溪水社。
- カー, E. H. [清水幾太郎訳] (1962)、『歴史とは何か』、岩波書店。
- ガーゲン, K. J. [東村知子訳] (2004)、『あなたへの社会構成主義』、ナカニシヤ出版。
- ガーディナー, P. [斎藤博道訳] (1993)、『歴史説明の性質』、北樹出版。
- ガードナー, H. [松村暢隆訳] (2001)、『MI：個性を生かす多重知能の理論』、新曜社。
- ガウンアンロック, J. [小泉仰監訳] (1994)、『公開討議と社会的知性』、御茶の水書房。
- 加藤公明 (1991)、『考える日本史授業』、地歴社。
- 加藤公明 (1995)、『考える日本史授業 2』、地歴社。
- 金子邦秀 (1995)、『アメリカ新社会科の研究』、風間書房。
- カバ, B.、ボーディン, J. [宮城正枝・石田美栄訳] (1992)、『われらアメリカの女たち—ドキュメントアメリカ女性史—』、家伝社。
- 神川正彦 (1970)、『歴史における言葉と論理 I』、頸草書房。
- 神川正彦 (1971)、『歴史における言葉と論理 II』、頸草書房。
- 川崎二三雄 (1987)、「探求に基づく社会科教授メディア構成—ホルト社会科『アメリカ史』についての探求』を事例として—」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 35 号、pp.64-72。
- 河田敦之 (1982)、「合理的意思決定能力の育成の社会科内容構成—J.P.シェーバーの公的論争問題を手がかりとして—」、日本社会科教育研究会『社会科研究』第 30 号、pp.84-94。
- 河南一 (1991)、「授業における人物学習『理論』」、全国社会科教育学会第 40 回大会課題研究発表資料 (1991.9.24)、p.4。
- キツセ, J. I.、スペクター, M. B. [村上直之・中河伸俊・鮎川潤・森俊太訳] (1990)、『社会問題の構築—ラベリング理論を超えて—』、マルジュ社。
- 久保田賢一 (2000)、『構成主義パラダイムと学習環境デザイン』、関西大学出版部。
- 神山四郎 (1965)、『歴史入門』、講談社。
- 神山四郎 (1967)、『歴史哲学』、慶応通信。
- 神山四郎 (1968)、『歴史の探求』、日本放送出版協会。
- 木村博一 (2006)、『日本社会科の成立理念とカリキュラム構造』、風間書房。
- 桐谷正信 (2014)、『アメリカにおける多文化的歴史カリキュラム』、東信堂。
- 草原和博・渡部竜也・田口紘子・田中伸・小川正人 (2014)、「日本の社会科教育研究者の研究観と方法論：なんのために、どのように研究するのか」、『日本教科教育学会誌』、37(1)、pp.63-74。
- 児玉修 (1976)、「社会的判断力育成の教材構成—D.W.オリバーの公的問題について」、日

- 本社会科教育研究会『社会科研究』第25号、pp.93-102。
- 児玉康弘（1997）、「世界史における政策批判学習—小単元『初期福祉国家の形成』の場合—」、全国社会科教育学会『社会科研究』第46号、pp.21-30。
- 児玉康弘（1999）、「中等歴史教育における解釈批判学習—『イギリス近現代史』を事例として—」、日本カリキュラム学会『カリキュラム研究』第8号、pp.131-144。
- 小原友行（1987）、「意思決定力を育成する歴史授業構成」、広島史学研究会『史学研究』、No.177、pp.45-67。
- コリングウッド、R.G.〔小松茂夫・三浦修訳〕（1970）、『歴史の観念』、紀伊國屋書店。
- 佐々木英三「歴史的思考力育成の論理—K. O'Reillyの場合—」、全国社会科教育学会『社会科研究』第45号、pp.21-30。
- 佐藤学（1999）、『学びの快樂—ダイアログへ—』、世織書房。
- 佐長健司「議論による社会的問題解決の学習」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』第13号、2001、pp.1-8。
- 佐長健司「社会形成教育としての社会科」、佐賀大学文化教育学部『研究論文集』第5集第2号、2001。
- 佐長健司（2003）、「社会科授業の民主主義的検討」、全国社会科教育学会『社会科研究』第59号、pp.21-30。
- 篠原一（1986）、『ヨーロッパ政治史〔歴史政治学試論〕』、東京大学出版会。
- 篠原一（2012）、『討議デモクラシーの挑戦』、岩波書店。
- シュッツ、A.〔佐藤嘉一訳〕（1996）、『社会的世界の意味構成』、木鐸社。
- ジョンソン、D. W.〔杉江修治・他訳〕（1998）、『学習の輪—アメリカの共同学習入門』、二瓶社。
- 平英美・中河伸俊（2000）、『構築主義の社会学』、世界思想社。
- 高橋哲哉（2001）、『歴史／修正主義』、岩波書店。
- 田口紘子（2005）、「構築主義的アプローチによる歴史学習原理—”Crossroad: A K 16 American History Curriculum”の場合」、『教育学研究紀要』51(2)、pp.506-511。
- 田口紘子（2006）、「ヒストリーワークショップによる歴史ストーリー構築学習原理」、『教育学研究紀要』52(1)、p.138-143。
- 田口紘子（2007）、「ワークショップ学習によるアメリカ初等歴史教育改革—授業記録書”History Workshop”の場合」、全国社会科教育学会『社会科研究』第67号、pp.61-70。
- 田口紘子（2008）、「議論を基盤にした小学校歴史教育原理—Sara Atkinsonの場合」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』第20号、pp.141-150。
- 田口紘子（2008）、「歴史との関係を作り出す小学校歴史学習—Tina Reynoldsの授業実践『個人の歴史』・『家族の歴史』の場合」、『広島大学大学院教育学研究科紀要第2部 文化教育開発関連領域』(57)、pp.39-48。
- 田口紘子（2011）、『現代アメリカ初等歴史学習論研究』、風間書房。
- 田口紘子（2015）、「米国の歴史教育史からみたバートン・レヴィスティクの歴史教育論の特質」、バートン、K. C.、レヴィスティク、L. S.〔渡部竜也・草原和博・田口紘子・田中伸訳〕、『コモン・グッドのための歴史教育』、春風社、pp.429-435。
- 棚橋健治（2001）、『アメリカ社会科学習評価の史的展開』、風間書房。
- 棚橋健治（2003）、「新しい社会科学の構想」、社会認識教育学会『社会科教育のニュー・パースペクティブ—変革と提案』、明治図書、pp.86-94。
- ダント、A.C.〔河本英夫訳〕（1989）、『物語としての歴史』、国文社。
- 土屋武志（2011）、『解釈型歴史学習のすすめ：対話を重視した社会科歴史』、梓出版。
- 土屋武志（2012）、「社会科における解釈型歴史学習の現代的意義」、『愛知教育大学研究報告：教育科学編』第61号、pp.183-189。
- 土屋武志（2012）、「高等学校日本史学習における読解力の育成：『歴史家体験』活動」、『日本教育大学協会研究年報』第30号、pp.3-13。
- 寺尾健夫（2001）、「社会的構成主義に基づく歴史授業の構成原理」、日本教科教育学会『日本教科教育学会誌』24(1)、pp.31-40。
- 寺尾健夫（2003）、「学びの共同体を育成する社会科の授業」、社会認識教育学会『社会

- 科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.145-154。
- 寺尾健夫（2004）、「認知構成主義に基づく歴史人物学習の原理ーアマーフト・プロジェクト単元『リンカーンと奴隷解放』を手がかりとしてー」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 61 号、pp.1-10。
- 寺尾健夫（2005）「社会的理解の方法を媒介にした出来事の解釈学習ー米国中等歴史学習単元『レキシントン・グリーン再訪』の分析」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』第 17 号、pp.1-12。
- 寺尾健夫（2014）、「現代アメリカにおける構築主義歴史学習の原理と展開ー歴史像の主體的構築」、『福井大学教育地域科学部紀要』第 4 号、pp.186-209。
- 寺尾健夫（2015a）、「人物の行為の批判的解釈に基づく歴史学習の論理ーDBQ プロジェクト単元『非暴力主義：ガンジー、キング、マンデラ』の場合ー」、『福井大学教育地域科学部紀要』第 5 号、pp.213-247。
- 寺尾健夫（2015b）、「時代の政治思想や倫理的判断に焦点を当てた歴史解釈学習の原理」、『福井大学教育実践研究』第 40 号、pp.25-36。
- 寺尾健夫（2016）、「社会問題に焦点を当てた歴史の批判的解釈学習の論理」、『福井大学教育地域科学部紀要』第 6 号、pp.218-258。
- デュボイス、E.、デュメニル、L. [石井紀子・他訳]（2009）、『女性の目からみたアメリカ史』、明石書店。
- トゥールミン、S. E. [戸田山和久・福澤一吉 訳]（2011）、『議論の技法』、東京図書。
- ドレイ、W. H. [神川正彦訳]（1968）、『歴史の哲学』、培風館。
- 中川徹（1983）、「男女平等とアメリカ憲法ー平等権修正（ERA）をめぐる」、『広島法学』6 巻 4 号、pp.69-96。
- 中河伸俊（1999）、『社会問題の社会学ー構築主義的アプローチの新展開』、世界思想社。
- 中河伸俊・赤川学（2013）、『方法としての構築主義』、勁草書房。
- 中河伸俊・北澤毅・土井隆義 [編]（2001）、『社会構築主義のスペクトラムーパースペクティブの現在と可能性』、ナカニシヤ出版。
- 中原忠男（1995）、『算数・数学教育における構成的アプローチの研究』、聖文社。
- 中村正（2016）、「社会問題研究における社会構築主義と批判的实在論（特集 批判的实在論研究）--（批判的实在論研究論考）」、『立命館社会論集』、51(4)、pp.191-211。
- 中村哲（2000）、「社会科教育におけるインターネット活用の意義と授業実践ー構成主義的アプローチに基づく知の構築を意図してー」、全国社会科教育学会『社会科研究』、第 52 号、pp.1-10。
- 中村洋樹（2012）、「参加型歴史学習に関する研究：Amy Leigh の授業実践『博物館を創造する』の場合」、愛知教育大学社会科教育研究室『探究』第 23 号、pp.23-30。
- 中村洋樹（2013）、「歴史実践（Doing History）としての歴史学習の論理と意義：『歴史家のように読む』アプローチを手がかりにして」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 79 号、pp.49-60。
- 中村洋樹（2014）、「中等歴史学習における歴史学的方略と芸術的方略の連関可能性」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』第 26 号、pp.21-30。
- 中村洋樹（2015）、「歴史的に探究するコミュニティの論理と意義：K. バートンと L. レブスティックの歴史学習論に着目して」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』第 124 号、pp.1-13。
- 中村洋樹（2016）、「真正の歴史学習における歴史学的概念の学習原理：B. A. レッシュの歴史実践を手がかりにして」、日本教科教育学会『日本教科教育学会誌』39(1)、pp.49-58。
- 野家啓一（1996）、『物語の哲学』、岩波書店。
- 野家啓一 [編著]（1998a）、『歴史と終末論』、岩波書店。
- 野家啓一（1998b）、「歴史のナラトロジー」、野家啓一 [編著]『歴史と終末論』、岩波書店、pp.1-76。
- 野口裕二（2001）、「臨床のナラティブ」、上野千鶴子 [編著]『構築主義とは何か』、頸草書房。
- バー、V. [田中一彦訳]（1997）、『社会的構築主義への招待』、川島書店。

- バーガー, P. L.、ルックマン, T. [山口節郎訳] (2003)、『現実の社会的構成』、新曜社。
- バートン, K. C.、レヴィスティク, L. S. [渡部竜也・草原和博・田口紘子・田中伸訳] (2015)、『コモン・グッドのための歴史教育』、春風社。
- 服部一秀 (2002)、「社会形成科としての社会科の学力像」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 56 号、p.11-20。
- 服部一秀 (2002)、「カリキュラムの諸相」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』2001 年度研究年報、pp.91-99。
- 服部一秀 (2003)、「社会形成科の内容編成原理」、社会認識教育学会『社会科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.64-73。
- 服部一秀 (2009)、『現代ドイツ社会系教科課程改革研究』、風間書房。
- 原田智仁 (2000)、『世界史教育内容開発研究』、風間書房。
- 原田智仁 (2014)、「シンポジウム報告：個人化の時代に社会科は社会問題にどう取り組むか?」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』第 26 号、pp.91-94。
- 原田智仁 (2015)、「米国における”歴史家のように読む”教授方略の事例研究－V.ジューグラーの『レキシントンの戦い』の授業分析を手がかりに－」、『兵庫教育大学研究紀要』、第 46 号、pp.63-73。
- ブラウン, R. H. [安江公司・小林修一訳] (1981)、『テキストとしての社会』、紀伊國屋書店。
- フィッツジェラルド, F. [中村輝子訳] (1981)、『改訂版アメリカ 書きかえられた教科書の歴史』、朝日新聞社。
- 藤井千之助 (1975)、「アメリカ社会科における歴史教育－主として初等教育を中心として」、『広島大学教育学部紀要』第二部第 24 号、pp.87-97。
- 藤井千之助 (1976)、「ホルト・データバンク・システムにおける歴史の取り扱いに関する考察」、『広島大学教育学部紀要』、第二部第 25 号、pp.145-155。
- 藤瀬泰司 (2007)、「構築主義に基づく社会科歴史学習の授業開発－単元『アイヌ問題を考える』」、社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』、第 19 号、pp.55-64。
- 藤瀬泰司 (2012)、「拓かれた公共性を形成させる中学校社会科授業構成の方法－構築主義社会科論の提唱を通して」、日本教科教育学会『教科教育学会誌』、35(1)、pp.71-80。
- ブルーナー, J.S. [鈴木祥蔵・佐藤三郎訳] (1963)、『教育の過程』、岩波書店。
- ブルーナー, J.S. [岡本夏木・仲渡一美・吉村啓子訳] (1999)、『意味の復権』、ミネルヴァ書房。
- 堀哲夫 (1992)、「構成主義学習論」、『理科教育講座 第 5 巻 理科の学習論 (下)』、東洋館出版社、pp.105-225。
- マッキノン, C. [森田成也・中里見博・武田万里子訳] (2011)、『女の生、男の法 (上)』、岩波書店。
- マッキノン, C. [森田成也・中里見博・武田万里子訳] (2011)、『女の生、男の法 (下)』、岩波書店。
- 溝口和宏 (1994)、「歴史教育における開かれた態度形成－D.W.オリバーの『公的論争問題シリーズ』の場合－」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 42 号、pp.41-50。
- 溝口和宏 (2003a)、『現代アメリカ歴史教育改革研究』、風間書房。
- 溝口和宏 (2003b)、「社会問題科の内容編成原理」、社会認識教育学会『社会科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.54-63。
- 三成美保・姫岡とし子・小浜正子 (2014)、『歴史を読み替える ジェンダーから見た世界史』、大月書店。
- 森明子 [編] (2002)、『歴史叙述の現在』、人文書院。
- 森分孝治 (1978)、『社会科授業構成の理論と方法』、明治図書。
- 森分孝治 (1984)、『現代社会科授業理論』、明治図書。
- 森分孝治 (1994)、『アメリカ社会科教育成立史研究』、風間書房。
- 森分孝治 (1999)、『社会科教育学研究 方法論的アプローチ入門』、明治図書。
- 森分孝治 (2001)、「社会科教育学論・研究方法論」、全国社会科教育学会『社会科教育学研究ハンドブック』、明治図書、pp.14-23。

- 森分孝治 (2003)、「20 世紀社会科の脱構築」、社会認識教育学会『社会科教育のニュー・パースペクティブー変革と提案』、明治図書、pp.14-23。
- 文部科学省 (2008)、『小学校学習指導要領解説社会編』、東洋館出版。
- 山田秀和 (1999)、「多元主義を基盤とする自国史課程編成ーホルト・データバンク・システム『アメリカ史』を手がかりとしてー」、中四国教育学会『教育学研究紀要』第 45 巻第二部、pp.227-232。
- 山田秀和 (2001)、「市民性教育のための社会科歴史ーホルト・データバンク・システム『アメリカ史』の再評価」、全国社会科教育学会『社会科研究』第 54 号、pp.11-20。
- 山本功 (1994)、「構築主義分析に於けるクレイムの分析手法の一考察ーベストのレトリック分析を手がかりにー」、『中央大学大学院研究年報(文学研究科)』第 24 号、pp.155-166。
- 山本典人 (1985)、『小学校の歴史教室 上・下』、あゆみ出版。
- 山本典人 (2001)、『子どもが育つ歴史学習』、地歴社。
- 山本幹雄 (1984)、『リンカーンー風化の像ー』、世界思想社。
- 吉田正生 (2003)、「新しい『人物学習』の構想」、全国社会科教育学会『社会科研究』、第 58 号、pp.1-10。
- ローウェン, J. W. [富田虎男監訳] (2003)、『アメリカの歴史教科書問題 先生が教えた嘘』、明石書店。
- 渡部竜也 (2015)、『アメリカ社会科における価値学習の展開と構造ー民主主義社会形成のための教育改革の可能性』、風間書房。